

(7) 設 備 投 資

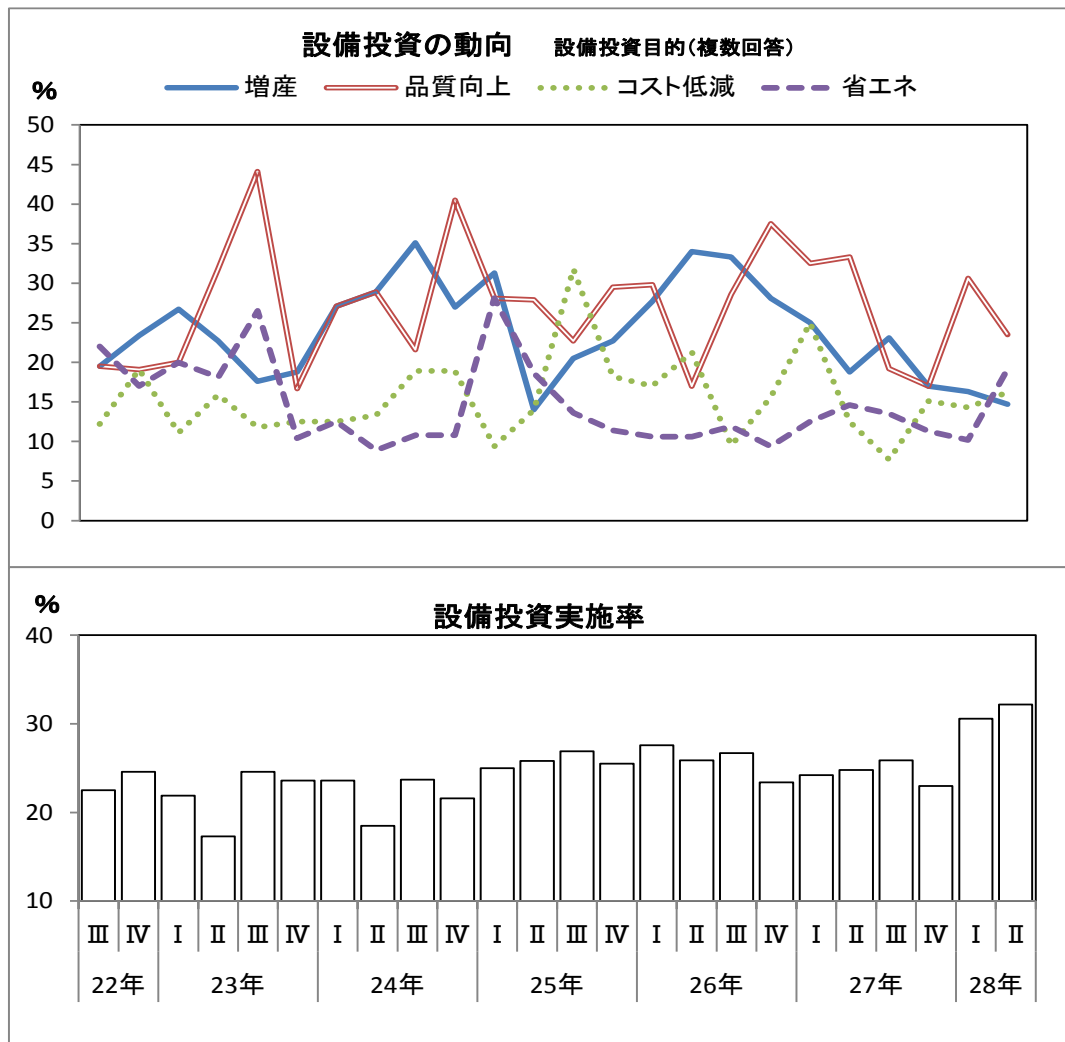
設備投資実施率については30.6%となり、前回調査より7.6ポイント上昇している。業種別で最も高い実施率となったのは、「プラスチック製品」の85.7%で、目的別では、「品質向上」が23.5%でトップ、次いで「省エネ」が19.1%、「コスト低減」が16.2%、「増産」が14.7%の順となっている。

設備投資計画率（28年4-6月期の設備投資計画）については32.2%となり、前回調査の38.6%から6.4ポイント下降している。

設備操業率については、前期比で「上昇」したとする企業が8.8%、「下降」したとする企業が28.5%で、DIについては▲19.7となり、前回調査の▲1.5から18.2ポイント下降している。

【図表 14、15】

【図表 14】



【図表 15】

	設備投資			設備操業率		
	実施	不実施	DI	上昇	下降	DI
食 料 品	27.8	72.2	▲ 44.4	9.1	24.2	▲ 15.1
織 維	20.8	79.2	▲ 58.4	11.8	29.4	▲ 17.6
木 材	22.2	77.8	▲ 55.6	11.1	22.2	▲ 11.1
紙・加工品	17.6	82.4	▲ 64.8	23.5	41.2	▲ 17.7
窯業・土石	30.2	69.8	▲ 39.6	0.0	46.2	▲ 46.2
金 属	32.4	67.6	▲ 35.2	16.7	29.2	▲ 12.5
機 械・機 器	34.6	65.4	▲ 30.8	6.4	12.8	▲ 6.4
プラスチック	85.7	14.3	71.4	0.0	28.6	▲ 28.6
合 計	30.6	69.4	▲ 38.8	8.8	28.5	▲ 19.7